
光の手 1

郁摩 俊実都

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

光の手 1

【Nコード】

N7579Q

【作者名】

郁摩 俊実都

【あらすじ】

まずは第1は、まだ話は見えませんがだんだんとわかってくるようにつくりますので、きたいしててください。

。。
そのときぼくはきずかなかった、この人が普通ではないことに。

バン！！バン！！僕の目の前で、銃声が響く。。。

「どけ！！！」

どか！！

「痛っ！！！」

何だっつてんだ、この戦いは。。。

「お前誰だ、ここにいたら死ぬぞ！」

「す、すみません」

なぜ誤つてんだ、何なのだこれは？？赤と青の服着た戦士たちがたかっているぞ？いみわかんねえ

「だからどけ！邪魔だ！死にたくなければ帰れ！」

までよ、俺が何かしたか？いやしてない。。、じゃあ何だここは？
思い出せ思い出せ俺。

「走れ！この戦いはもう負けだ！次の戦いに備えるためもう逃げろ！何打お前は！急ぐぞ！」

「え？あ、はい?!」

思い出した!!ここは夢だ夢なんだ!!

「なあお前、俺を殴れよ」

「誰だお前、ブルーバードの組じゃねえな、まあいい殴ってやる」

どか!

「痛つたああ、加減しろ加減」

ええええええええええええええええええ、痛いだと、ゆめじゃないだ
と???まあいい、今は逃げよう

グサ!!

「うお!!」

意味がわからない、なぜだなぜなんだ……。

「大丈夫か??」

何だコイツ手が光ってる。てか、血だらけだよおれ、だんだん痛み
が取れて……いく……。

「はい、終わり」

「ん……ん……ん??」

「治療終わったよ」

「あ、ありがとう」

「それにしてもたいしたやつだよな、シオンって」

シオンって言うのかこの子、かわいいな

「大丈夫ですか??痛みが取れましたか??」

「あ、はい」

「それはよかった・・」

「それよりここってどこなんです?」

「ここは、メルヘンはじめまして、わたしはシオンです。よろしく」

何かわからんが、かわいいからいいや

「よろしく。。。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7579q/>

光の手 1

2011年10月8日18時06分発行